原著情報

Kida, R., Takemura, Y., Inoue, M., Ichikawa, N., & Koyanagi, H. (2022). Nursing management for temporary lodging facilities in Japan in the early stages of the COVID-19 pandemic: A multiple-case study. Japan Journal of Nursing Science: JJNS, e12507.

DOI: <a href="https://doi.org/10.1111/jjns.12507">https://doi.org/10.1111/jjns.12507</a>

タイトル COVID-19 流行初期の日本における宿泊療養施設の看護マネジメント: 複数事例研究

要約

目的

COVID-19 流行初期の宿泊療養施設の開設・設置、運営における看護マネジメントの実態を明らかにすること

方法

- 機縁法によって参加を依頼した、宿泊療養施設の開設・設置、運営に携わった看護職を対象とした web インタビュー調査
- ・ 各事例を質的に分析したのち、複数の事例を統合した

結果

- ・ 宿泊療養施設の開設・設置、運営は、災害対応のマネジメントを基本と し、本部、現場監督、ファーストラインの三層構造でマネジメントされ ていた
- ・ 感染症流行初期は、日々国や自治体から方針等が発出され、またファーストラインでも多様な課題が発生することから、本部-ファーストラインの情報共有を円滑にするため、現場監督の役割が重要であった
- ・ 看護管理の経験を有する専門家が現場監督者を担うことで、多職種を 含めた情報共有、ファーストラインスタッフの心身の健康管理等が円 滑に行われていた